

## 生成AI × プログラミング

# 次世代のスキルを身につける 6時間研修のご案内

この度、一般社団法人宮崎県情報産業協会は、一般財団法人日本検定基盤財団との共催で文部科学省委託「専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育推進事業」による研修を実施することとなりました。

その一環として、主にプログラマーの方々を対象としたAI活用のスキルを身に着ける研修を実施いたします。プログラミング業務におけるAI活用にご関心のある企業様におかれましては、お申し込みをいただければ幸いです。

令和6年12月10日(火) 10:00 ~ 17:00

場 所 ① 対面 ⇒ 宮崎情報ビジネス専門学校 (宮崎市広島2丁目10-21)  
② オンライン ⇒ ZOOM (URLは、申込み受付後に送信)

受講料 無 料

対 象 ・主にソフトウェア開発等の業務におけるプログラマーの方々  
・実務でAI技術を取り入れ、より効率的にプログラミングを進めたい方

定 員 20名 程度

目 的 ・生成AIを活用して、プログラミング業務の効率化と創造的な解決策を実現するスキルを磨く。  
・プロジェクトを進めながら、AI技術を実務にどう応用するかを体得する。  
※生成AIの基礎知識をテーマとしたeラーニングも提供しますので、事前学習として活用できます。

持参物 プログラミングが可能な環境が整ったノートPC  
※PCの準備が難しい場合は、申込時にご連絡ください。

講 師 ・AIでのコーディング経験のあるエンジニア兼教員  
・日本検定基盤財団AI部門担当/事務局



一般社団法人  
宮崎県情報産業協会

一般財団法人  
日本検定基盤財団



## 研修プログラム

任意

【事前学習】 ※eラーニングによる任意の事前学習です。  
プログラミングへ生成AIを適用するための基礎知識

1

【オリエンテーション】  
研修の全体の流れについて説明します。

2

【生成AI情報収集】 **グループ**  
プログラミングに活用可能な生成AIに関する情報収集の  
ワークをグループで協力して行います。

3

【生成AIを活用したプログラミングの実践】 **グループ/個人**  
自身で書いたコードとAIを用いて生成したコードの比較を  
テーマとしたワークをグループまたは個人で行います。

4

【生成AI活用に関するディスカッション】 **講義+意見交換**  
今後プログラミング業務にどのように生成AIを活用して  
行けるかについて、講師による解説とともに受講者の  
方々から意見や感想・課題などを伺います。

5

【サマリーとアンケート】  
研修の内容のまとめを行い、受講者アンケートに回答をして  
いただきます。

### 対面会場アクセス



文部科学省委託事業 問合せ先

## お申し込み方法

①または②の方法で、期限内にお申し込みください。

### ① オンラインフォーム

QRコードまたは下記URLから  
必要事項を入力して送信して  
ください。



<https://forms.gle/GgpLDjXLSmTteL1D6>

### ② 電話・Eメール

☎ 0985-30-5010    ✉ info@misa45.jp

下記をお伝えください。※⑦~⑩は、受講者全員分

- ①企業・団体名
- ②電話番号
- ③申込責任者の氏名
- ④申込責任者のメールアドレス
- ⑤研修受講者 **※参加者ごとに記載してください。**
  - ・氏名（漢字）
  - ・氏名（ひらがな）
  - ・会場（対面またはオンライン）
  - ・メールアドレス
  - ・部署・役職
  - ・使用可能なプログラミング言語

個人情報は、以下の目的で使用、適切に管理いたします。  
電話・メールでお申込みをされる方は、下記事項へ同意いただいた  
うえでの申込みをお願いします。

1. 実施にともなう参加者等への連絡のため
2. 国への報告書類および個人を特定しない統計情報の作成のため
3. 同様のセミナー・イベント等のご案内のため

申込期限：令和6年12月2日(月)

- 研修終了時に、アンケートへのご協力をお願いしております。
- 本アンケートで収集したデータは、本事業とそれに伴う報告・研究  
以外の目的では一切使用しません。
- 調査データには統計処理を施し、個別データが公になることは一切  
ありません。

一般社団法人 **宮崎県情報産業協会**

担当：二川（ふたがわ）



0985-30-5010

宮崎市佐土原町東上那珂長谷水16500-2 (株)宮崎県ソフトウェアセンター内



info@misa45.jp

令和6年度  
「専門職業人材の最新技能アップデートのための  
専修学校リカレント教育推進事業」

キャリアアップを目指すプログラマーを対象とした  
AI活用の知識・スキル獲得プログラム開発事業

10/10(木)研修受講後アンケート結果



一般財団法人

日本検定基盤財団

## (1) 研修の要項

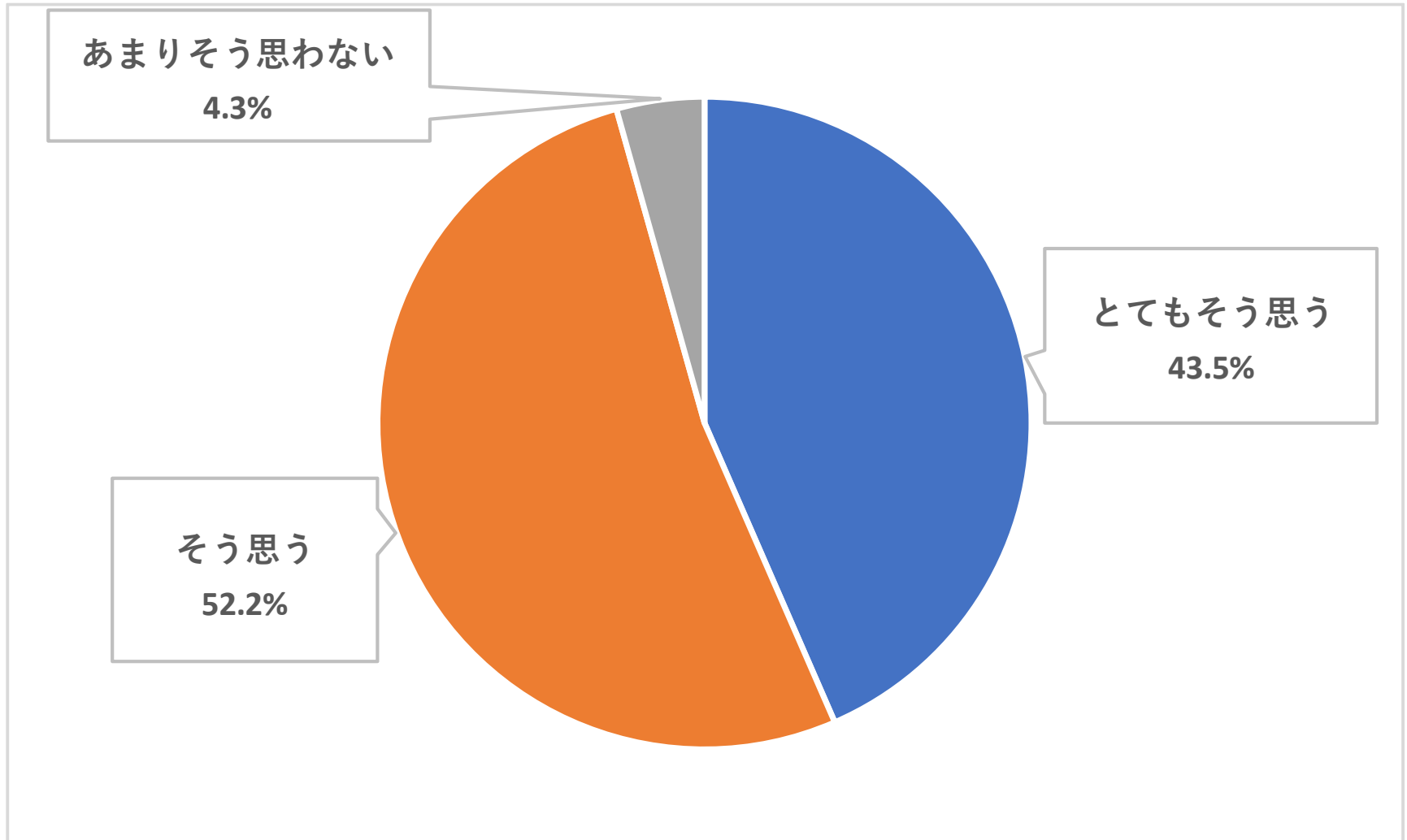
研修名 : ソフトウェア開発等業務におけるAI活用に関する研修  
日時 : 10/10 (木) 10:30~16:30  
場所 : 【対面会場】KITEN 大会議室1/3(A)  
          【オンライン】ZOOM  
受講者 : 計23名 (対面会場 : 13名、オンライン10名)

## (2) 研修の内容

- ①オリエンテーション
- ②生成AIの現況とソフトウェア開発現場での活用可能性
- ③生成AIとプログラマーの成果物の比較
- ④導入企業事例 1 〈ジョルダン株式会社〉
- ⑤導入企業事例 2 〈vizo株式会社〉
- ⑥ソフトウェア開発現場でのAI活用に関する今後の展望
- ⑦サマリーとアンケート

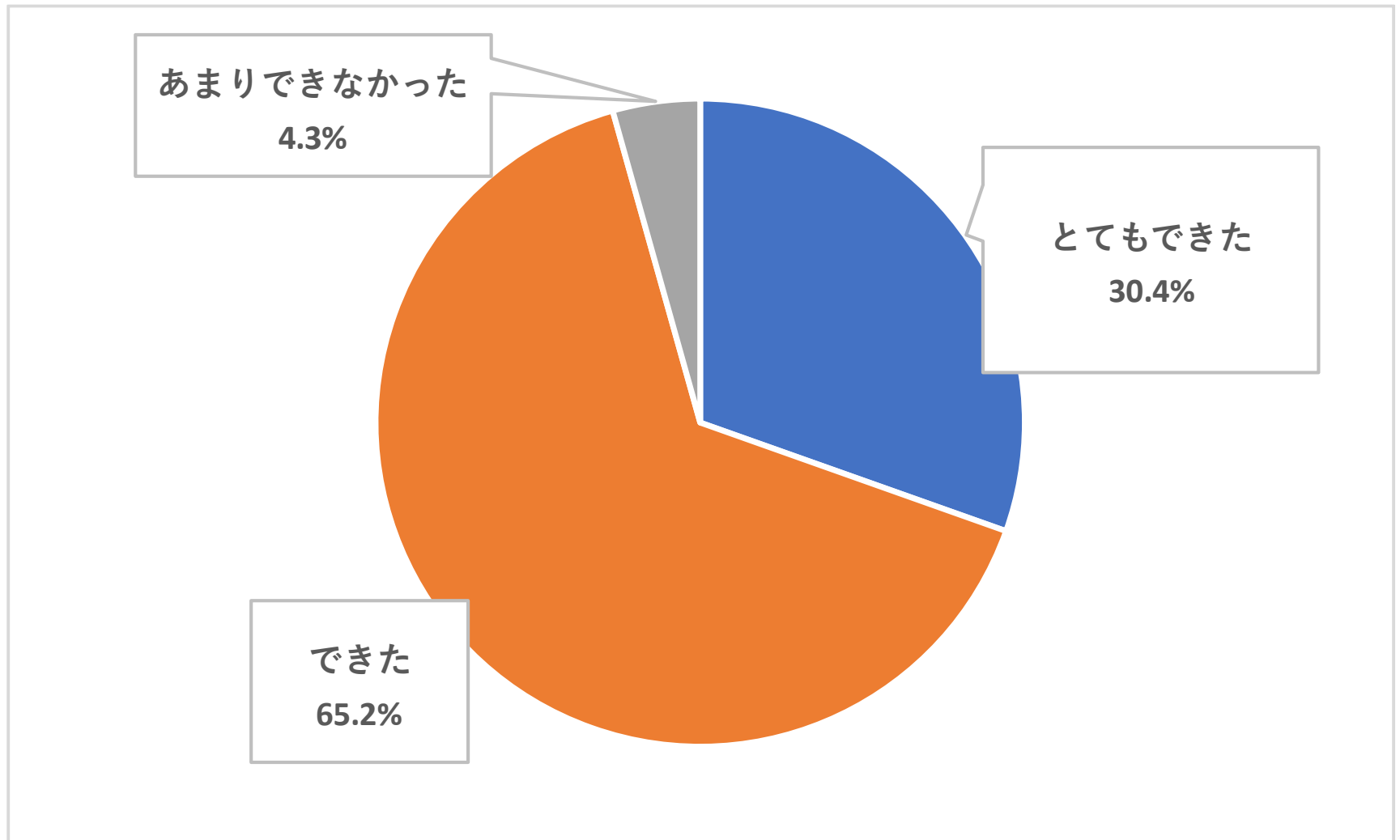
### (3) 受講後アンケート

1. 今回の研修を通して、今後の業務等に役立つ知識や技術を得ることができたと思いますか。



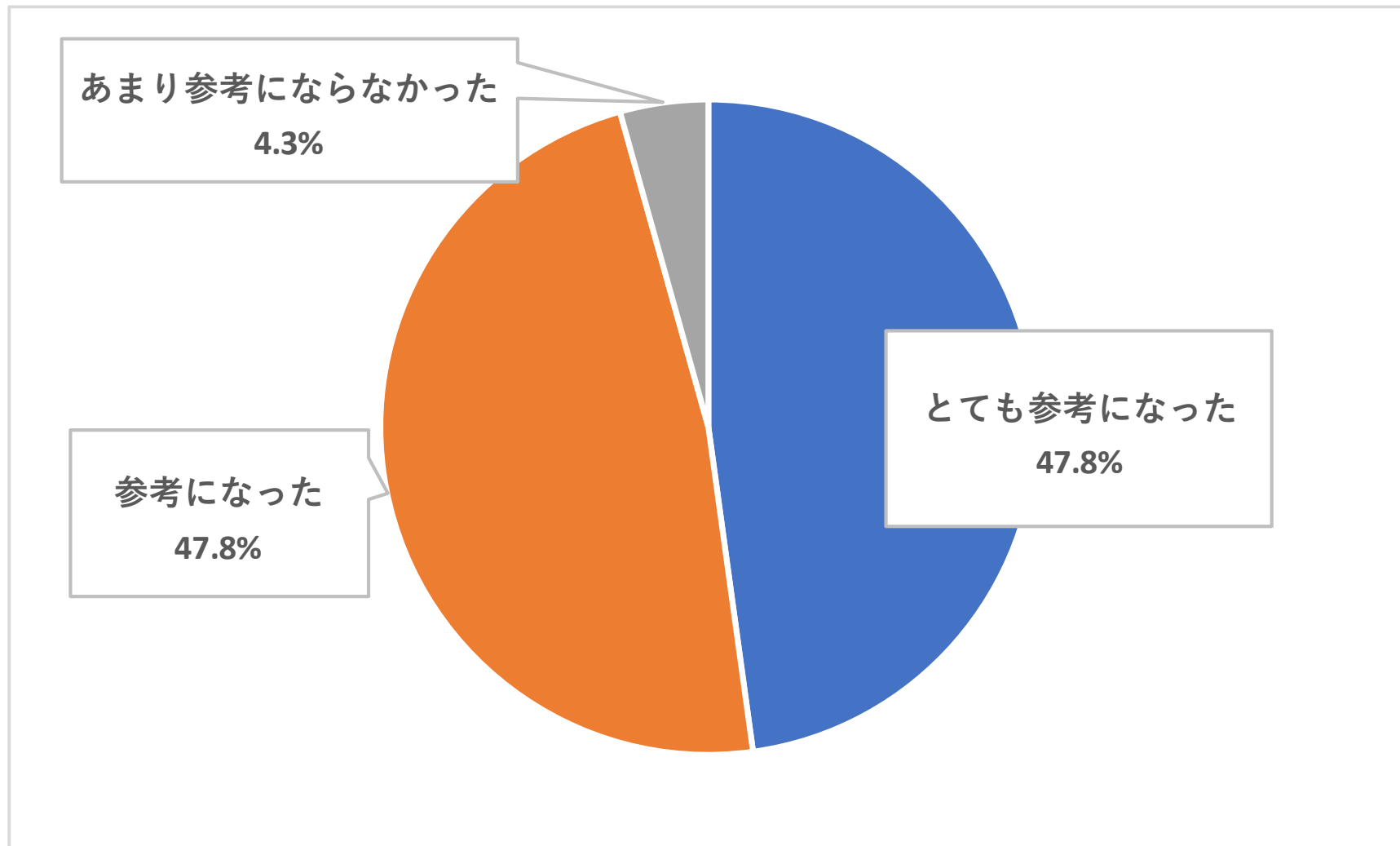
### (3) 受講後アンケート

2. 今回の講座において、意欲的に学習することができましたか。



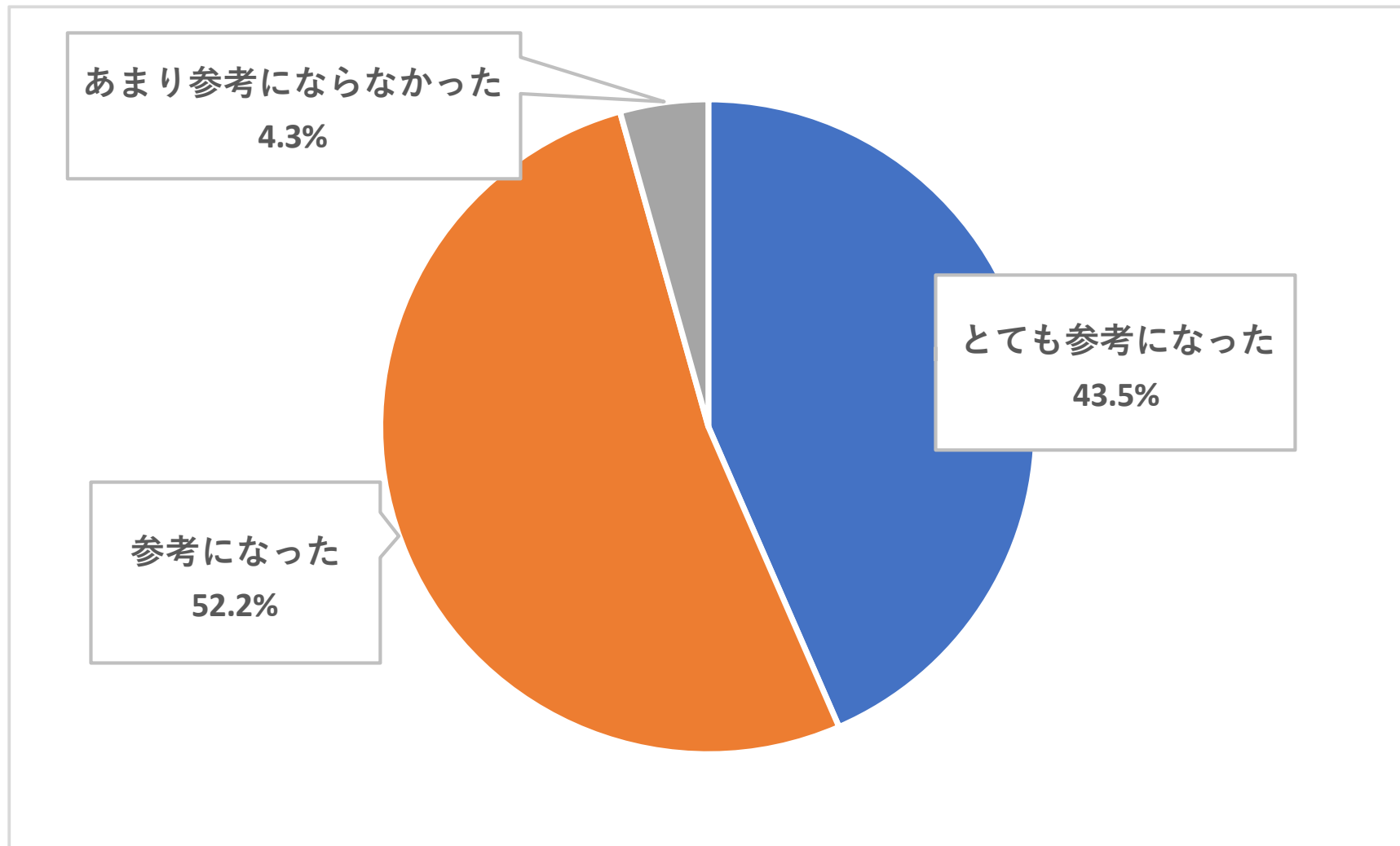
### (3) 受講後アンケート

3. 今回の研修の内容は全体として参考になりましたか。



### (3) 受講後アンケート

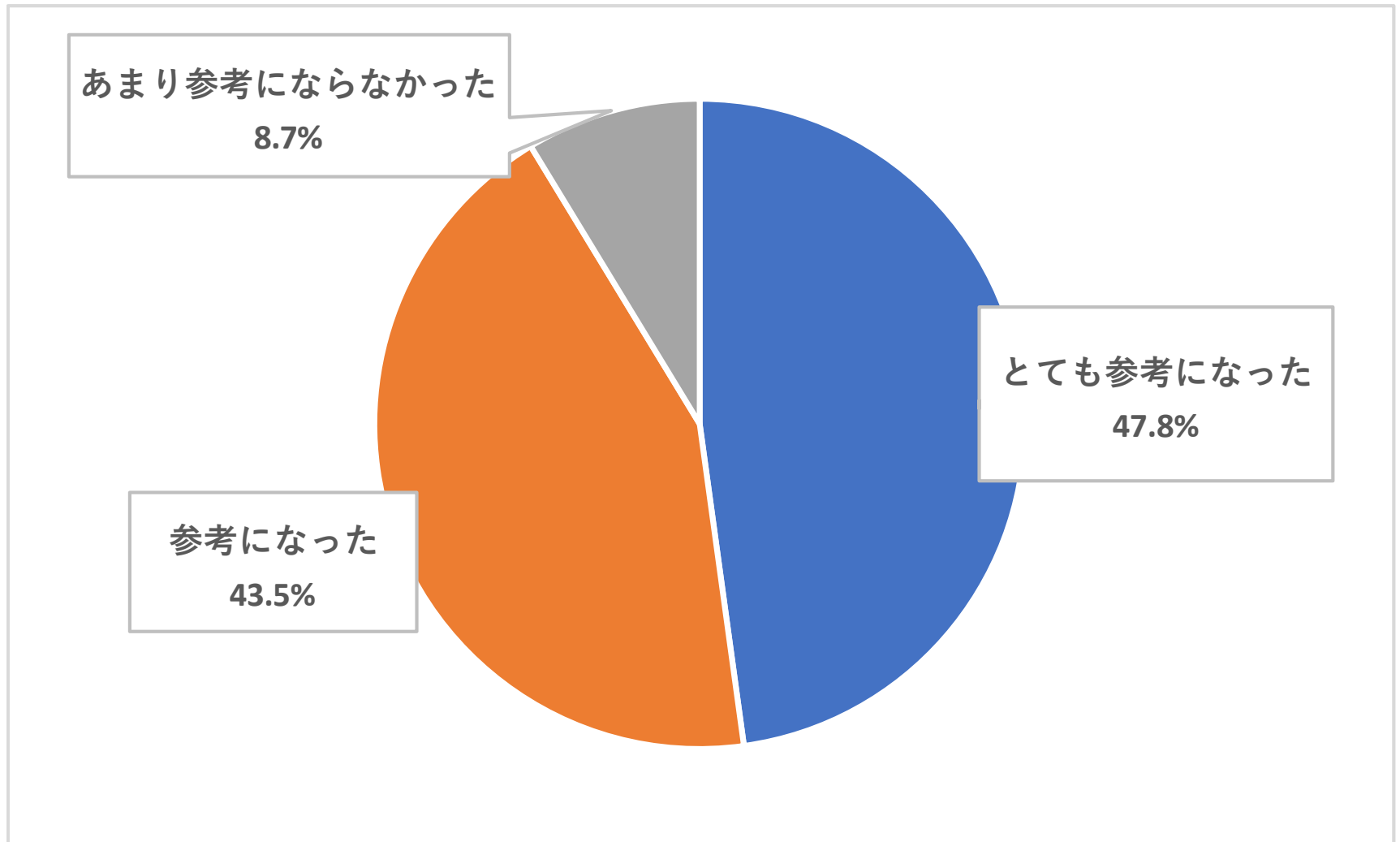
4. 「②生成AIの現況とソフトウェア開発現場での活用可能性【講義】」は参考になりましたか。





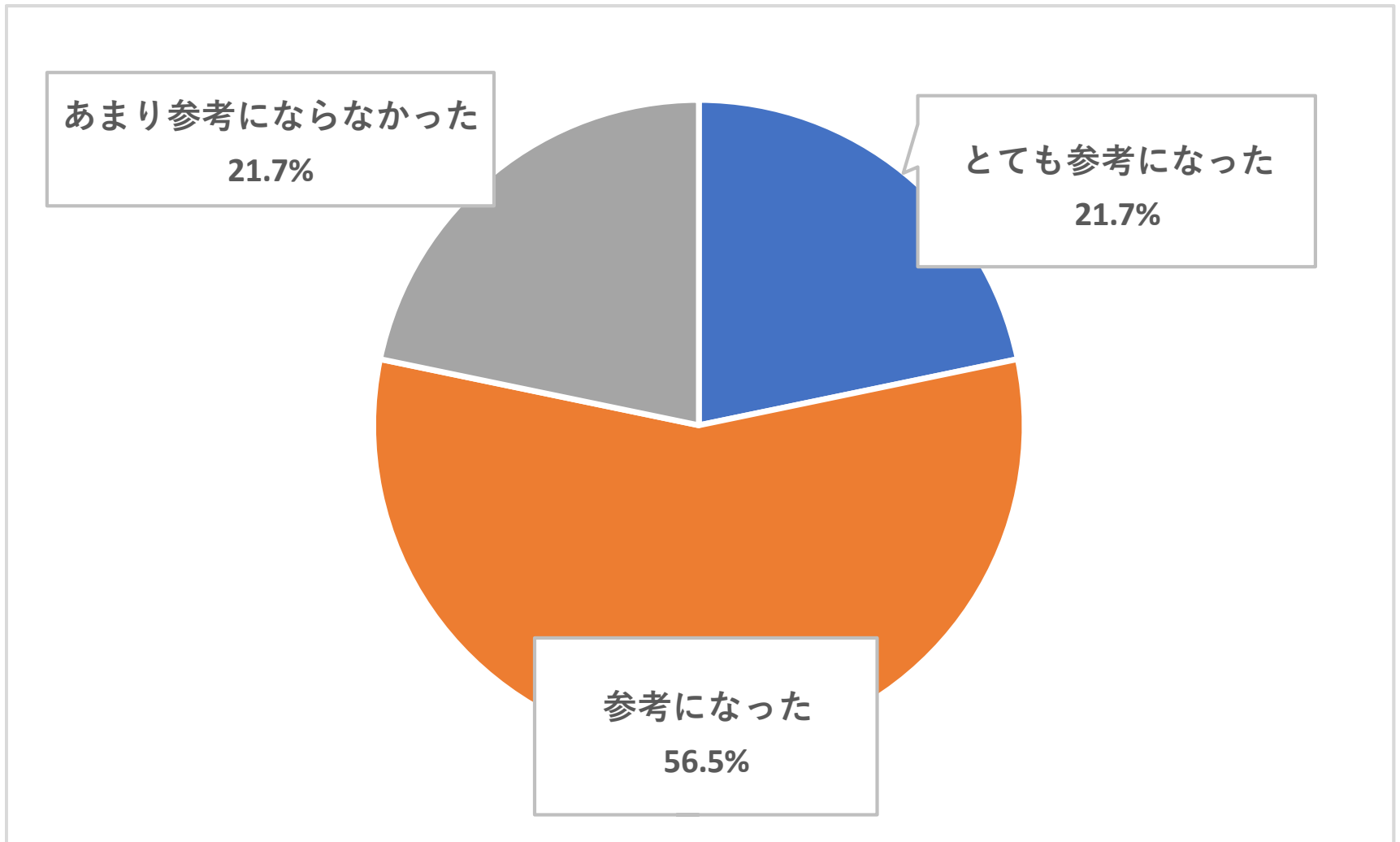
### (3) 受講後アンケート

5. 「③生成AIとプログラマーの成果物の比較【講義】」は参考になりましたか。



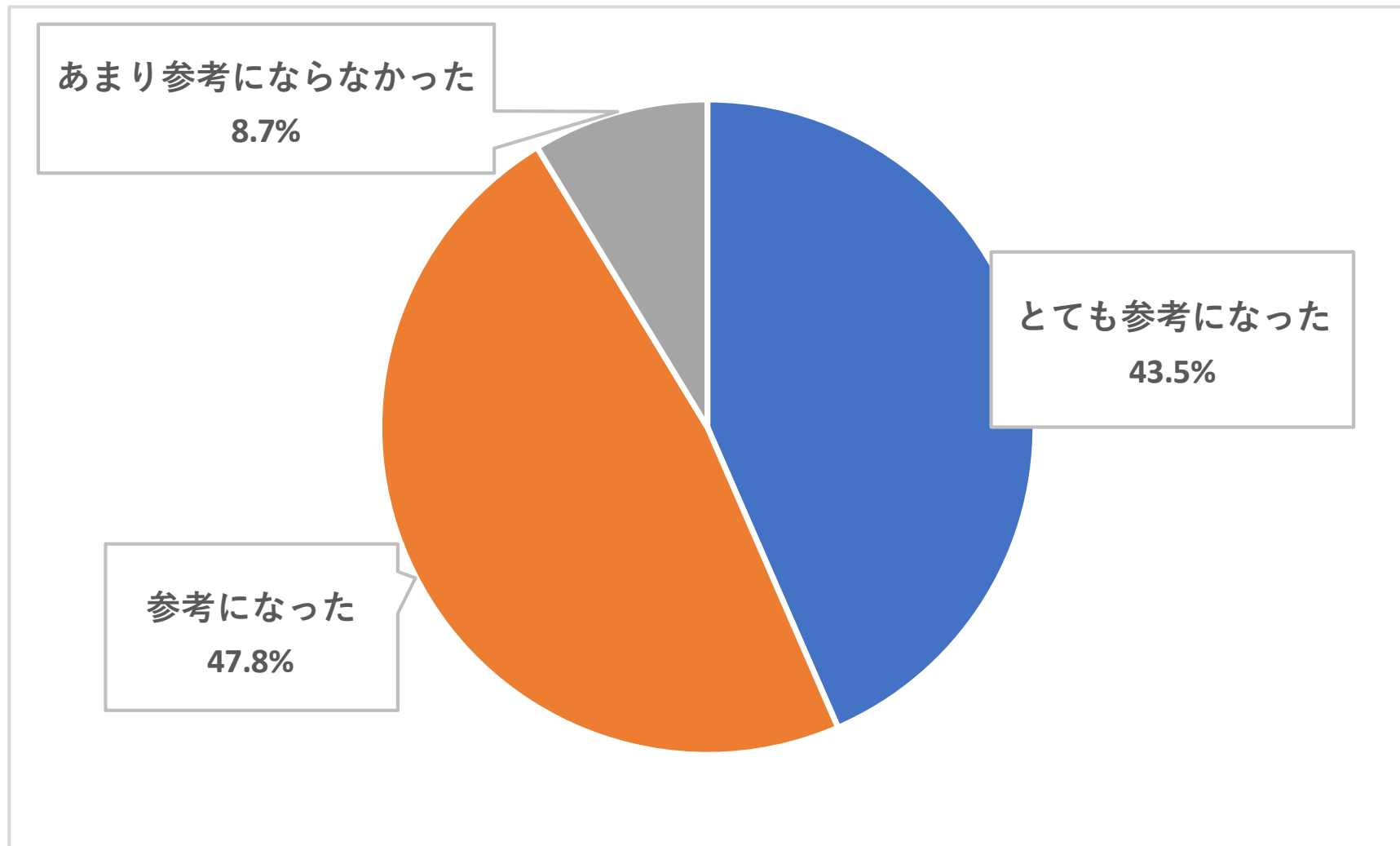
### (3) 受講後アンケート

6. 「④導入企業事例1 〈ジョルダン株式会社〉 【講演+意見交換】」  
は参考になりましたか。



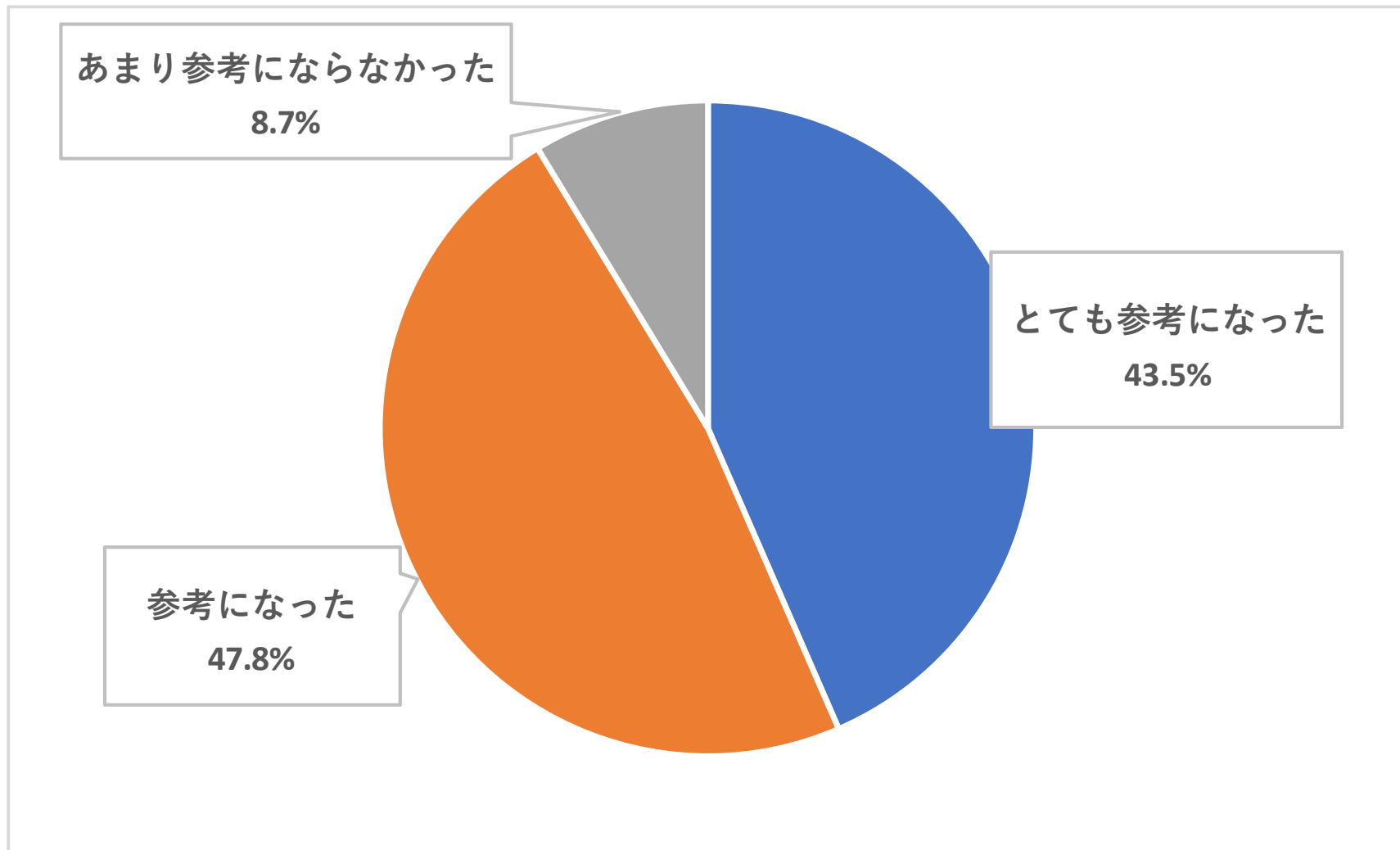
### (3) 受講後アンケート

7. 「⑤導入企業事例2 〈vizo株式会社〉【講演+意見交換】」は参考になりましたか。



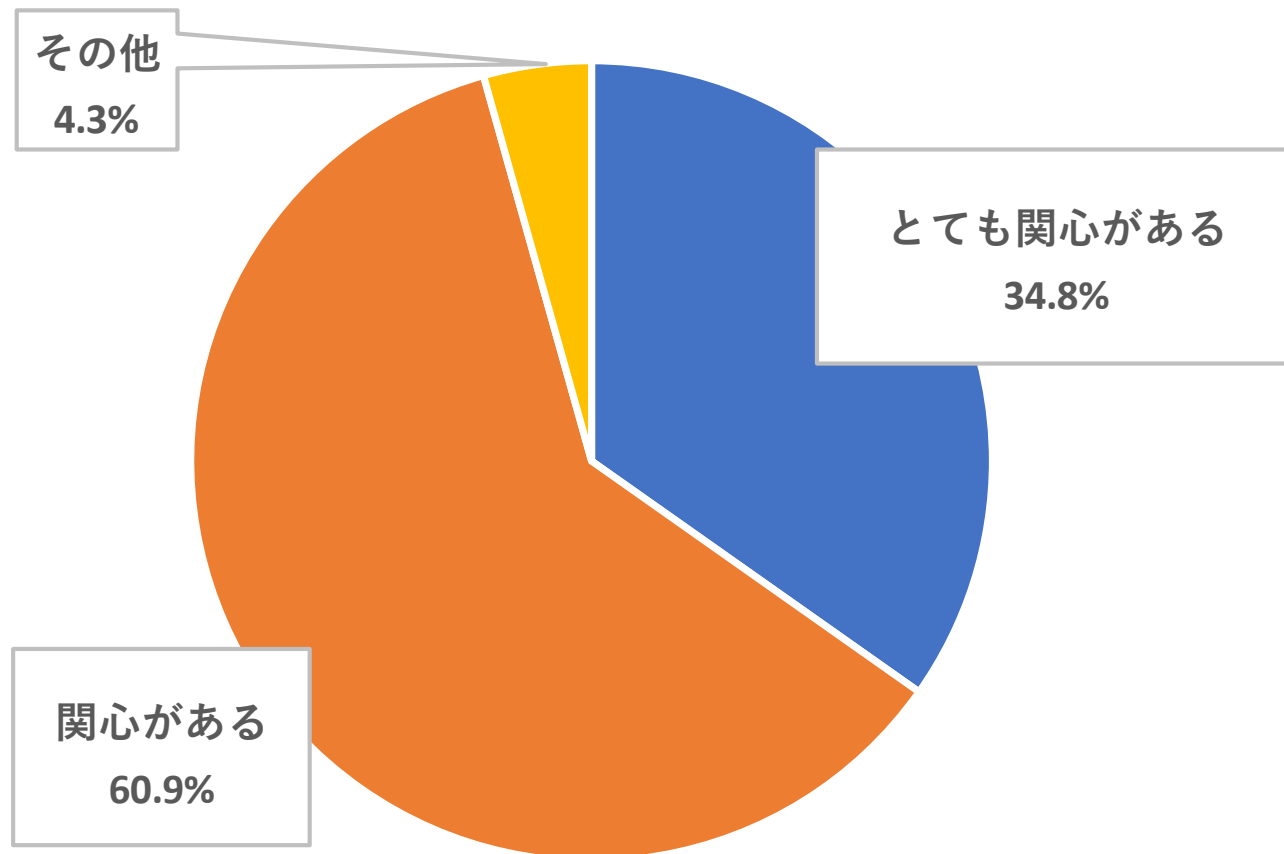
### (3) 受講後アンケート

8. 「⑥ソフトウェア開発現場でのAI活用に関する今後の展望【講義＋意見交換】」は参考になりましたか。



### (3) 受講後アンケート

9. 今後、生成AIを活用してプログラミング業務の効率化と創造的な解決策を実現するスキルを磨く研修を予定しています。このような研修に関心はありますか。



### (3) 受講後アンケート

#### 10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・システム開発を行う上で生成AIを活用している実例を聴くことができ、業務での活用方法についてイメージを持つことができました。  
生成AIの懸念点として、個人情報についてもローカルLLMの構築することなどの新たな知見も得ることができ、有意義な研修を受講できたと考えております。
- ・通話品質（エコーが発生）があまり良くなかったので、オンライン参加者はヘッドセット必須の方が良いかと思えます。  
もしくは、小部屋で参加するなどの対策が必要かと思えます。  
ディスカッションは、テーマに沿った方がやり易いと思えました。
- ・具体的な使い方の事例がわかってよかった
- ・プログラミングに関する生成AIの活用について、様々な視点の意見が聞けて良かったです。

### (3) 受講後アンケート

10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・ 貴重なお時間ありがとうございました。様々な企業様の事例や意見が聞けて、大変参考になりました。チャレンジ出来そうな部分からチーム内・企業内で試せればと考えております。
- ・ 今日講師の方の講義はもちろんですが、色々な参加者の皆様の活用事例や考えを聞くことができ大変有意義でした。生成AI活用のイメージも湧きましたので、今後の業務に生かしたいと思います。貴重な機会をありがとうございました！
- ・ 本研修を通して、ソースコードを含めた成果物に対する著作権がどのような契約なのか、改めての振り返りが必要と感じました。また、発注側とどのような契約を結ぶことで、権利を侵害せずに、OepnAIやCopilot、CodeRabiitなどの生成AIを活用した開発を行うことができるのかを検討する必要があると感じました。

### (3) 受講後アンケート

10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・生成AIの活用について幅が広がったと感じました。初めて見るプログラムを生成AIを通すことで理解するスピードがはやくなると思いました。
- ・生成AIをどのように活用し、業務効率をあげていくか、今後の課題であり、とても参考になりました。プログラミングのコード生成で効率をあげることや、ドキュメント生成などいろいろと検討していきたいと思います。
- ・様々な企業の方のAIへの取り組みの話が聞けて参考になった。自社の取り組みも現状を社内で共有して利用推進していきたい。
- ・本日はありがとうございました。  
業務効率等の良い面や、情報漏えい、教育と様々な面において、今後AIとどのように共存にしていくのか、すぐにでも考えていこうと思いました。



### (3) 受講後アンケート

10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・私自身がChatGPTを使って、プライベートの内容や、業務に活用しているということもあり、講演の内容と自分の経験を照らし合わせながら参加することができ、とても意義のあるお話を聞くことができました。
- ・生成AIについてまとめていただき、すっきりと理解できました。
- ・研修内容は素晴らしい内容だと思います。  
ただ、研修内容に対して受講者のレベルを明確にして募集をしたほうがよいと感じました。  
今回、新しい内容を学べる機会として考えておりましたが、すでに見聞きしている情報が多いと感じました。  
研修内容にあったレベルの受講者が参加できるようにできれば、より良い研修になると感じました。

### (3) 受講後アンケート

10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・ これまでに生成AIに関わる機会があまりなかったが、とても身近に感じることができ、早速スモールスタートで、利用したいと感じた。生成AIがここまで早いスピードで進化すると、採用の面でも、求められるスキルもまた変わってくるのだろうと思います。
- ・ いずれの講座も参考になりました。また、他の参加者様がどのような課題を抱えているのか、どのようにAIを活用しているのかを知れてよかったです。
- ・ 生成AIを利用したコーディングは実際の開発で利用したことがないため、実際に利用されているほかの企業のお話を聞いてとても参考になりました。  
本日の研修の内容で学んだことを今後に活用していければと思います。
- ・ 生成AIでこういった事が出来るのかを知る事が出来ました。プロンプトをどう入力するのか、学びが必要だと感じました。

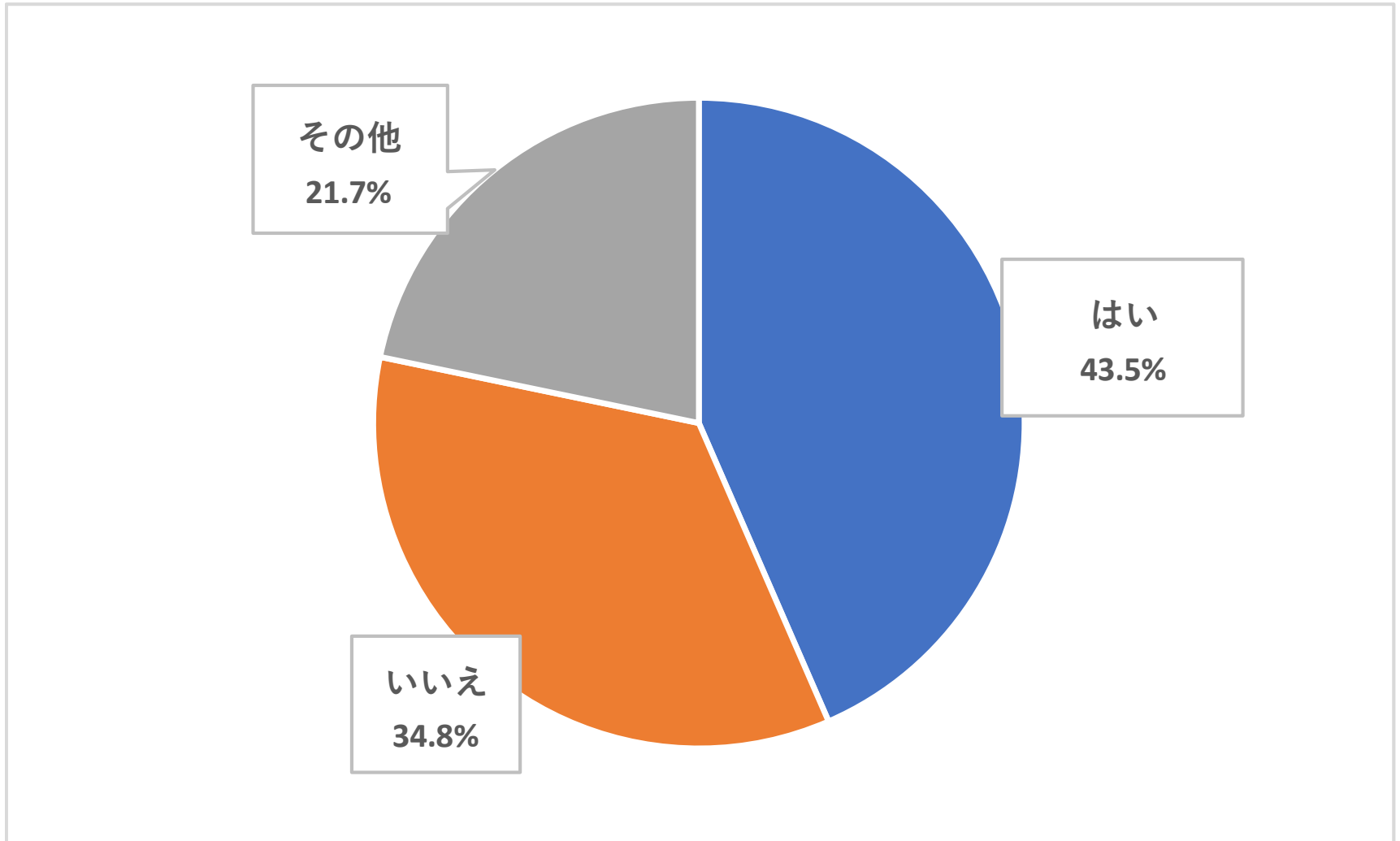
### (3) 受講後アンケート

10. 本日のご意見やご感想をご記入ください。

- ・ 個人での生成AI利用は文章作成や文書添削、調査などの利用となっていました。プロンプトの入力内容が大事であることも改めて知ることができ、良い機会となった。また開発部分での利用で業務効率化できないかの部分ではチャレンジしてみたいところがあった。
- ・ 研修に参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 他社様のAI導入に伴うリスクや展望を聞くことができたのでとても良かった。
- ・ ホー社長の講話は、具体性がありとても良かった。

### (3) 受講後アンケート

1 1. ご自身はプログラミングの業務に従事していますか。



### (3) 受講後アンケート

1 2. プログラミングやAIに関連する内容で、さらに学びたいことがありましたらご記入ください。

- ・ 生成AIの構築やあらゆる場面での活用方法についてしりたい。
- ・ DB設計、ドキュメント生成などの詳細
- ・ 実際のプロジェクトにおいて、AIを組み込んだ開発の事例をもとに自社への取り組みを進めていきたい。
- ・ GitHub Copilotなどの具体的な活用法
- ・ Pythonを使ったデータ分析方法
- ・ プロンプトの作成方法やかつようについて、具体的に知りたい。
- ・ ローカルLLMの学習方法について、知りたい

### (3) 受講後アンケート

1 2. プログラミングやAIに関連する内容で、さらに学びたいことがありましたらご記入ください。

- ・ AIを使い、技術者の教育、育成を効率的に行う方法  
まずは無料で試せる物があれば、生成AIを体験する所から始めてみたいです。
- ・ GitHub Copilotを活用したプログラミングの方法が知りたい。